

平成30年度 事業報告

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

助成事業（公益目的事業1）

1. 芸術文化活動への助成

(1)助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

（当初予定のうち4件、280万円が中止および諸事情により辞退、2件 200万円が次年度繰り越しとなりました）

平成30年度 助成件数・助成額

分野	項目	件数	助成額
美術	美術展覧会への助成	29件	1,800万円
	美術研究への助成（出版助成）	－件	－万円
音楽	音楽公演への助成	33件	1,920万円
	音楽研究への助成	4件	200万円
合計		66件	3,920万円

平成31年度へ繰り越し助成件数・助成額（予定）

分野	項目	件数	助成額
美術	美術研究への助成（出版助成）	2件	200万円

※出版時期の兼ね合いから、次年度に支出予定。

2. 科学技術研究への助成

(1)助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

平成30年度 助成件数・助成額

分野	件数	助成額
表面の科学「化学・物理学」分野	5件	1,000万円
表面の科学「医学・生物学」分野	5件	1,000万円
合計	10件	2,000万円

3. 大学院（修士課程）に通う学生への奨学支援 <花王佑啓奨学金>

(1) 対象となる大学院生（修士課程）に下記のとおり奨学金を支出しました。

平成30年度採択（第2期生） 人数・奨学金

対 象	人 数	奨 学 金
大学院生（修士課程）1年	7名	420万円

平成29年度採択（第1期生） 人数・奨学金

対 象	人 数	奨 学 金
大学院生（修士課程）2年	6名	360万円

(2)奨学生の皆さんへの激励と、化学を学ぶ奨学生同志の横の繋がりを醸成することを目的として、平成30年8月25日に都内で懇談会を開催しました。

顕彰事業（公益目的事業2）

1. 科学技術研究の顕彰（花王科学賞）

(1)平成30年6月8日、平成29年度の花王科学賞贈呈式を、前年度の助成研究成果発表会・交流会と併せて、花王(株)すみだ事業場内セミナーハウスに於いて開催しました。受賞者2名にはそれぞれ正賞(賞状)並びに副賞(金300万円)と記念品を授与しました。

<平成29年度 花王科学賞 受賞者>

化学・物理学分野	まるやま たつお 丸山 達生 氏	神戸大学大学院 工学研究科 准教授
新規低分子ゲルの革新的機能の提案		
医学・生物学分野	しちた たかし 七田 崇 氏	東京都医学総合研究所 生体分子先端研究分野 副参事研究員
脳血管障害における自然免疫メカニズムの解明		

(2)平成30年度の顕彰対象者の応募の中から、平成31年2月12日及び2月15日開催の選考委員会で選考の後、2月22日開催の理事会で下記の通り決定しました。

<平成30年度 花王科学賞 受賞者>

化学・物理学分野	おごし ともき 生越 友樹 氏	金沢大学 新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所 教授
柱型環状分子ピラーアレーンの創成と機能性空間材料への展開		

医学・生物学分野	もりもと みつる 森本 充 氏	理化学研究所 呼吸器形成研究チーム チームリーダー
管腔臓器の特徴的な形態を作る間充織細胞の極性化と分化の研究		

その他の関連事業（公益目的事業 3）

人文と科学の分野から その時代の社会的関心をテーマにした公開シンポジウムを企画・開催しています。今回は最も身近なコミュニティである「家族」に着目し、「これからの家族を考える」を大テーマに、3回シリーズでシンポジウムを開催しました。

平成30年度はシリーズ最終回として、第3回『かわる家族 かわらぬ家族』を開催しました。講演録を財団WEBに配信及び、冊子にして関係各所に無料配布しました。

- 開催日：平成30年11月20日（火）
- 開 演：18：00～20:00
- 会 場：日本橋三井ホール

以上